

会員のひろば

神戸港バイクルーズとアサヒビール(吹田工場)見学の旅

桜が丘 河西義朗



絶好の秋日和にめぐまれた11月28日(火)精華町シルバー人材センターの一行は「神戸港めぐり」と「アサヒビール吹田工場」の見学に出掛けた。

一行94名は3班に分かれて観光バスに乗車して神戸港へ、「神戸港湾巡り」の乗船前に記念写真を各号車ごとに撮影。六甲山を一望しながら最近開港した神戸空港をながめ、日頃接しない海を見ながら35分間乗船。昼食会場は「港のレストランたこ壺亭」、神戸牛に舌鼓を打ち、お土産に「丹波の黒豆いりセンベイ」など求め、名神高速道路を吹田に向かう。到着後ビールが出来るまでの製造工程を描いた映像「うまいをつくる」を鑑賞。続いて工場内の見学。素材や8日間の工程で熟する過程を映像で鑑賞。その中で「出来上がり後の味・苦みなど口当たりよいものにするにはどうしているか？」と質問したり自動的に感知する検査過程・缶サイズに合わせた箱詰め作業が目の当たりで見学したりであつという間に約40分の見学コースは終了。最後に試飲コーナーの好きな種類のビールの前に列をなしてコップ一杯を飲み干す。冷たくておいしい黒ビールにスモークチーズとクラッカー菓子・鴨肉のヒレ1片と併せていただけたのは、今回最大の喜びだったかもしれない。三々五々楽しんだ。中には3杯飲んだという豪傑もいた。帰り際 お土産に地元の名物を買って求める人もみられ、予定時間を30分以上遅れてアサヒビール吹田工場を後にして家路に着いた。

会員研修に参加して

僧坊 大野良子



11月28日は第1回会員研修の日です。前日から心配していたお天気は曇りで、少し出発が良かったです。私はずっとの好スタートです。私は南京都学園の前で5人でバスを待ちました。

同じ僧坊の方でもお二人とは初対面です。会員さんの中でも、仕事が一緒の方、講習で顔見知りになった方、サロンでお話した方ぐらいいか面識がなく、バスに乗った瞬間、知らない方が多いと思いました。

2号車には37人(内、女性5名)の乗車。バスの中でお話できなかった女性と顔見知りになりたいなど、神戸港めぐりの船中で声かけしました。男性も加わって下さり、いろいろ話もはずんで楽しいひとときを過ごしました。昼食は、たこ壺亭で3、4人で囲む焼肉、お刺身、サラダのメニューで、お肉も柔らかくボリュームもあって美味しかったです。

その後、吹田へ。アサヒビールの工場見学です。スクリーンでの説明の後、一巡りし、缶詰工程では充填から箱詰めまで川の流れる様な速さで出来上がっていく作業を見学しました。

そして、皆様お楽しみを試飲です。出来たてのスーパードライ、黒ビールを「おいしい、おいしい」と皆さん満足顔です。飲めない人には、お茶、ジュース、コーヒーのサービスもありました。

帰りのバスでは「カラオケ」で盛り上がり、「みんな、うまいな」の声再三でるほど上手でした。帰りは予定より遅い帰宅になりましたが、毎日の仕事、家事から離れリフレッシュできた一日でした。

シルバー人材センターが仕事の場、勉強の場だけでなく、会員の親睦を深める交流の場としても発展しますように願っています。最後になりましたが、この日まで準備をして頂いた地域班の役員の皆様、シルバー事務局の皆様、ありがとうございました。